

# 医療・介護両面で幅広い リハビリの提供と骨折予防



ドクターを中心にリハビリ専門職・デイケア介護職が協力・連携し、急性期から生活期までの幅広いリハビリを提供する。

「ただ長寿だけでなく、自分で歩いて、食事をとれる活動的で生き生きとした日常生活を送れるよう、健康寿命を増進させる医療を目指したい」と中島浩芳院長。専門である膝疾患をはじめ整形外科全般の検査、治療、手術が行える苦小牧では数少ない有床診療所である。

開院以来リハビリに重点を置き、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士計10人の専門スタッフが入院患者はもとより外来患者にも対応。

膝・腰痛等の整形外科疾患への運動療法のほか、脳卒中後や神経難病のリハビリにも対応。パワーリハ機器、ウォーターベッド、低周波治療器など設備も充実。併設するデイケア（介護保険）には1日60名以上の利用者が通い生活期リハビリを行っている。また、訪問リハビリ、居宅介護支援（ケアマネ）も併設し、医療・介

護の両面から高齢者の在宅生活を支援する。

高齢者に多い「骨粗鬆症」は、骨がスカスカになり骨折しやすくなる。高齢者の骨折は日常生活動作を低下させ、寝たきりになる危険性を高くなる。骨粗鬆症の予防、早期発見・治療を行い、骨折しづらくすることが大切となる。そのため高精度の骨密度測定装置による定期的な骨密度検査の実施等に取り組んでいる。

## 「最新治療」を積極的に導入

肩こり等の痛みの治療で近年脚光を浴びている「エコーガイド下ハイド口（筋膜リリース注射）や脳卒中等によって生じる手足の筋肉のつっぱり（痙縮）の緩和に効果のあるボトックス治療等の最新治療にも取り組んでいる。また、ホームページを充実させ、日々更新して最新の情報を発信している。



人材と医療設備も充実のリハビリ室



広々としたデイケアスペースで利用者が主体的にリハビリに取り組んでいる。



理事長・院長  
中島 浩芳

1989年愛知医科大学卒業。北海道大学整形外科入局後、美唄労災病院、釧路労災病院、市立札幌病院、同旭川病院、伊達日赤病院、岩見沢北翔会病院などを経て2008年4月光洋整形外科・内科・リハビリ院長に就任。2012年10月に現職就任。

医療法人社団 生き生き会 **光洋いきいきクリニック**

☎(0144)71-2700

苦小牧市光洋町1丁目16番16号  
←ホームページはこちらから



整形外科・内科・リハビリテーション科

診療時間／  
整形外科 月・火・水金／8:30～12:00 13:30～17:00  
木・土／8:30～12:00  
内科 月・火・木金／9:00～12:00 13:30～17:00  
水／9:00～12:00  
休診日／  
整形外科／日・祝日 内科／土・日・祝日

